

目標達成計画

作成日: 平成26年5月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	32	入所者の転倒による怪我の入院が増えてきている。スタッフの見守り、気づきなどが慣れにならないようにする事が望まれる。	スタッフの意識の向上、慣れによる介護の仕方を改める。	入所者の毎日の生活の中で、リハビリを兼ねた介護を行うことにより生活の質を上げるように努める。	12ヶ月
2	33	重度化、看取りに関する職員の認識、理解も低い為、教育を十分に行い、意識の統一を図る必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・重度化、看取りに関する職員の認識と理解。 ・さくらでの転院、退所の境界線を明確にする。 ・隣接する施設や医療機関と連携を図り、対応支援にあたる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療支援の限界の確認、支援限度の共有等を職員研修の中で意識統一を行っていく。 ・他施設の終末期の対応の情報を得る。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月